

CE マーキング

低電圧指令・EMC 指令・無線機器指令・RoHS 指令・機械指令

まずは見積から、お気軽にお問合せ下さい

部分的な対応も可能です

スマートな CE マーキング適合自己宣言 —

製品のリスクを把握し、不要な評価・試験を割愛・・・初期リスクアセスメントが重要

1. アセスメントステージ

- 1.1 CE マーキング対象製品、対象範囲を決定
- 1.2 該当指令とその必須要求事項を把握
- 1.3 製品のリスク側面と該当指令の必須要求事項を照査（適合性リスクアセスメントⅠ）
- 1.4 技術仕様の確認、用いる整合規格を決定（適合性リスクアセスメントⅡ）
- 1.5 適合宣言書、技術文書を仮作成（目標決定）

2. 具体化ステージ

- 2.1 開発・設計（図面レビュー）
- 2.2 危険性評価試験（例：ヒーター、モーター、電源等、最大限界駆動能力とリスク低減方策への反映）
- 2.3 リスク低減方策の採用（方策の有効性・信頼性）、部品手配
- 2.4 評価・試験ステージの計画（テストプラン）、事前構造評価、自社試験・試験機器レンタル・試験所選定/見積、試験用動作モード、判定基準、試験サンプル、周辺機器・試験治具の準備、関連資料（取扱説明書（仮）、関連部品リスト、部品の認証エビデンス、設計計算書、等々）の準備

3. 評価・試験ステージ

- 3.1 製品安全評価・試験及びレポート
- 3.2 EMC 試験及びレポート

4. 文書作成ステージ

- 4.1 技術文書の完成、適合宣言書の最終確認

5. アフター

- 5.1 出荷検査手順
- 5.2 更新（指令・規格の改定、部品の生産中止、設計変更、姉妹品のリリース）

御社ご担当者とタッグを組んで、早く・安く・確実に、CE マーキング適合宣言を達成



アシスト CE 株式会社

<https://assistce.co.jp>

〒143-0011 大田区大森本町 1-9-7-101

担当：渡辺 まで、お気軽にご連絡ください。

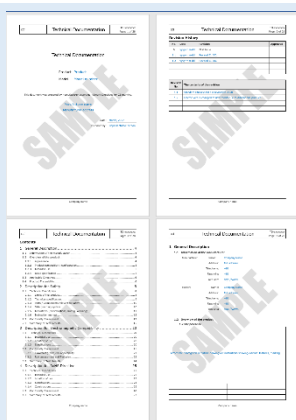
メール：assistce@assistce.co.jp

電話：050-5897-7576

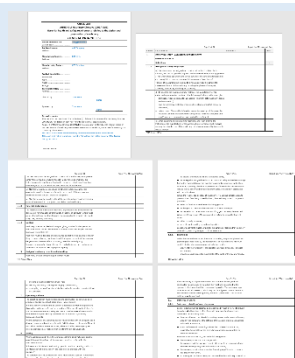
CE マーキング



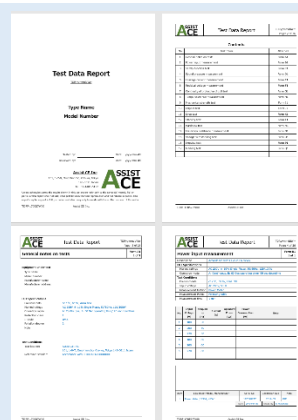
適合宣言書サンプル



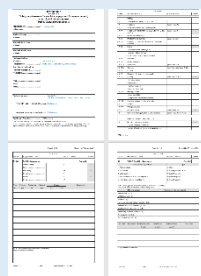
技術文書サマリーサンプル



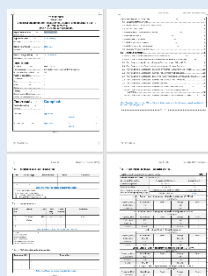
機械指令付属書 I
チェックリストサンプル



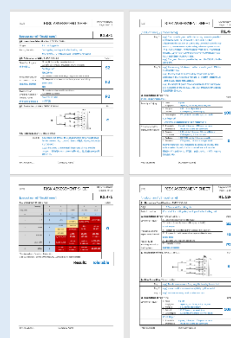
試験データレポートサンプル



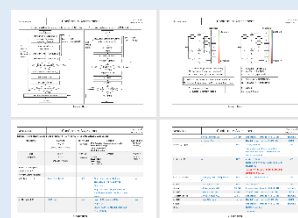
EN61010-1
レポートサンプル



EN61326-1
レポートサンプル



リスクアセスメント (機械)



リスクアセスメント
CENELEC Guide 32

CE マーキングは、人の生命・健康・財産を危険にさらさないことが基本

多くのメーカーすでに実現しているこの基本を技術文書として提示可能とすること

～ 早期段階からリスクアセスメントを実施することにより、【シンプル イズ ベスト】を実現 ～

◆ 安全性の観点から発せられる根本的な問い — リスク低減のスリーステップメソッド ステップ 1

必要以上のエネルギー供給ではないか？ 高電圧が不可欠か？ 安全な電圧では使えないか？ 高電圧と低電圧を混在しなければならないか？ 大電流が不可欠か？ 複数のユニットを同時にオンしなければならないか？ 蓄電・大容量コンデンサが不可欠か？ 高温・低温が不可欠か？ 高温・低温のすぐそばに配置することが不可欠か？ その熱損失は不可欠か？ 高速度が不可欠か？ 高トルクが不可欠か？ 高い位置に配置しなければならないか？ 不安定な構造は不可欠か？ その出っ張り、カドは不可欠か？ 重くなくてはならないか？ 人が近づかなければならないか？ メンテナンスが不可欠か？ かがみこまなければならないか？ ドア・パネル・開口部はその大きさが不可欠か？ その使用上の注意・警告は製品が本質的に安全なら不要ではないか？ その早い応答性は不可欠か？ (EMC) クロック回路をそんなに遠くへきまわさなければならないか？ (EMC) ノイズ源のすぐそばに配置・配線することが不可欠か？ (EMC) 矩形波の立ち上がり立ち下がり (高次高調波成分が多い) はシャープでなければならないか？ (EMC)

◆ リスク低減のスリーステップメソッド ステップ 2、ステップ 3 の逆アプローチ

なぜ防護筐体が必要か？ なぜヒューズ・過電流遮断器が必要か？ なぜ絶縁が必要か？ なぜ保護アースが必要か？ なぜサーマルスイッチが必要か？ なぜ冷却が必要か？ なぜ換気が必要か？ なぜ固定アンカーが必要か？ なぜインターロックが必要か？ なぜノイズフィルターが必要か？ (EMC) そんなに取扱いに注意を要する危険な製品か？

【シンプル イズ ベスト】 低リスク化 ⇒ 高付加価値化 低コスト化・短納期化



アシスト CE 株式会社

<https://assistce.co.jp>

〒143-0011 大田区大森本町 1-9-7-101

担当：渡辺 まで、お気軽にご連絡ください。

メール：assistce@assistce.co.jp

電話：050-5897-7576